

●本説明書は取付後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

### 安全上の注意 (必ずお守りください)

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

■施工を誤った場合、使用者に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

**注意** この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

#### 取付けに関する注意

- ナット類は手でしっかりと締め付けてください。  
※樹脂管との締め付トルクの目安は3~4N・m  
金属排水栓との締め付トルクの目安は8~10N・mです。  
※締め付けが不十分だと漏水を引き起こす恐れがあります。
- 袋ナットは強く締めすぎないようにしてください。  
※排水口部分が破損し、漏水を引き起こす恐れがあります。
- パッキンの向きに注意してください。
- 管は奥に当たるまで差し込んでください。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

❗ この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

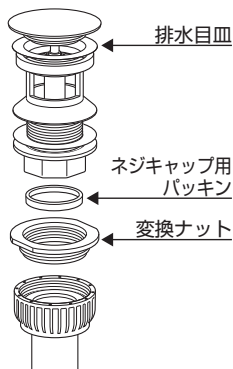
#### 同梱部品 (必ずご確認ください)



## 1 排水目皿との接続

排水目皿本体とストレート管を袋ナットで締め付けます。

パッキンが正しい位置に組付けられていること、変換ナットが締め付けられていることを確認してください。



## 2-① 排水管の接続

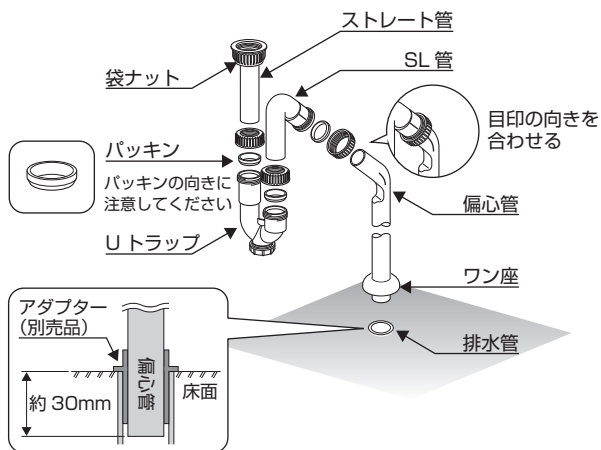
- 1 ストレート管にUトラップ、SL管、偏心管を仮付けします。  
排水管との差込しろを約30mm残して偏心管をパイプカッター・ノコギリなどで切断してください。
- 2 排水管との高さを調整する場合は、ストレート管をカットして調整してください。(カット可能寸法は30mmまで)
- 3 建築側排水管に市販のアダプター (別売品) を使用して接続してください。

#### 注意 【壁排水の場合】

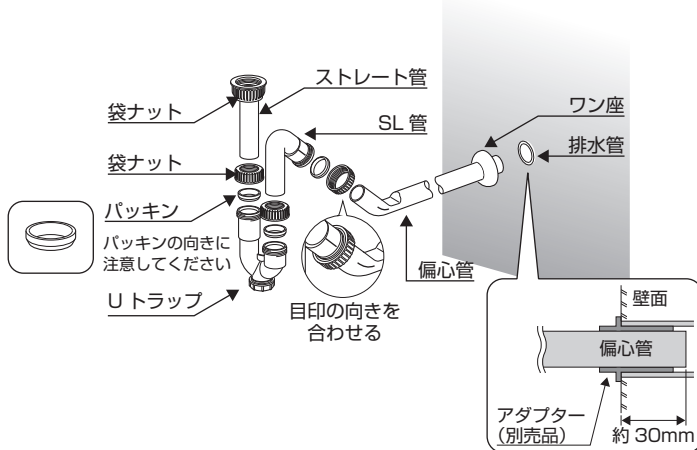
排水トラップのくぼみが建築側の接手やアダプターと重ならないように注意してください。



#### Sトラップ (床排水) の場合

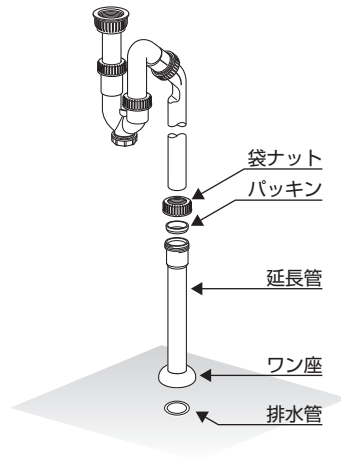


#### Pトラップ (壁排水) の場合



## 2-② 延長管の接続(必要な場合のみ)

必要に応じて偏心管の延長が必要な場合、延長管を接続してください。最大195mmの延長が可能です。



## 3 取り付け完了後の確認

取り付け完了後は水を流してみても各種接続部などに水漏れがないか確認してください。

MEMO